4. 3インチワイド液晶 3連モニター

TLM-433



取扱説明書



目次

サポート窓口	1
内容物	2
<u>特長</u>	2
各部の名称と機能	
フロントパネル	3
リアパネル	4
オンスクリーンメニュー設定	5
タリーライトソケット設定	6
仕様	7

サポート窓口

datavideo JAPAN

株式会社 M&Inext datavideo 事業部

〒231-0028 神奈川県横浜市中区翁町 2-7-10 関内フレックスビル 210

TEL:045-415-0203 FAX:045-415-0255

MAIL: service@datavideo.jp URL: http://www.datavideo.jp/

内容物

製品には下記の部品が含まれます。いずれかの部品が同梱されていない場合は、取扱店まですぐにご連絡下さい。

番号	品 名	数量
1	4.3 インチワイド液晶 3 連モニター(TLM-433)	1
2	BNC - BNC ケーブル 0.58m	2
3	BNC - BNC ケーブル 0.48m	3
4	BNC - BNC ケーブル 0.6m	1
5	1.5mm 六角レンチ	1
6	2.5mm 六角レンチ	1
7	AC/DC 変換アダプタ(AC ケーブル付) 12V / 1A	1
8	取扱説明書(本書)	1

はじめに

TLM-433 は、19 インチ・ラックにマウント可能な 3 x 4.3 インチの LCD TFT モニターバンクです。 多くの 19 インチラックマウントアプリケーションに理想的なアクセサリです。

TLM-433 はオールメタル構造のため安定性と耐久性があります。12V 電源なので野外でもスタジオでも簡単に使用できます。

高解像度 TFT 画面はワイドな画角で、NTSC / PAL 自動検知機能と 画像比 4:3 / 16:9 の選択機能がついています。

特長

各モニターにはコンポジット・ビデオ入力とループスルー出力がそれぞれ付いています。

高解像度 TFT 画面 - 480 x 234 ドット

モニター毎に明るさ、コントラスト、色の彩度、バックライトレベルの調整が可能です。

ピボットマウントなので画面アングルを上下に旋回できます。

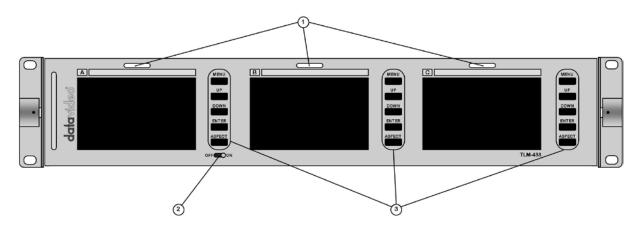
ワイドな画角-垂直 +40/-60 度、水平 +60/-60 度

画像比切り替えスイッチ - 16:9 / 4:3 選択可能

2 色タリーライト(赤 / アンバー)

NTSC/PAL コンパチブル (自動切替)

各部の名称と機能 フロントパネル



1.

各モニターに 2 色タリーランプがあり、Datavideo TB-5 や類似製品に接続可能です。アンバーはキューアップを示し、赤はライブ(オンエア)を示します。

2.

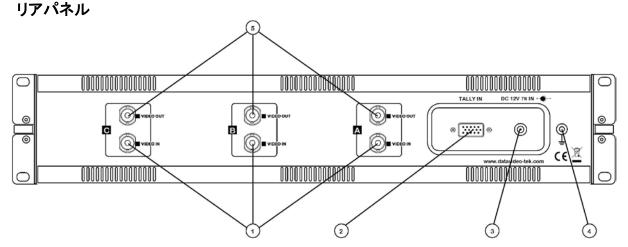


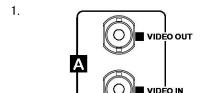
モニターバンクを ON/OFF にする電源スイッチ。

じを緩めて角度を調節してからねじを締め直します。

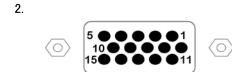
3. MENU 各画面脇にある制御ボタン。 MENU は、オンスクリーン調整メニューを表示します(オンスクリー UP ンメニュー設定を参照)。 DOWN UP / DOWN は、オンスクリーンメニューを操作しレベルを設定し ます。 **ENTER** ENTER は、新規設定を確定してオンスクリーンメニューを閉じま す。 ASPECT ASPECT は、LCD の画像比を 16:9 または 4:3 に設定します。 TLM-433 両端のピボット構造部は、六角レンチでねじの締まり具 合を調整します。モニターの角度を上下に変更する場合、一旦ね

各部の名称と機能





各モニターには、コンポジット入力とアクティブスルーアウト(5)が付いています。ビデオ入力は PAL と NTSC 方式のいずれかが接続可能です。 TLM-433 は自動的にビデオ入力信号を検知します。



15 ピン・タリーライト入力。TLM-433 の各モニターの上には、2 色に灯るタリーライトがあり、これらは 15 ピン・タリーライトソケットを通して制御されます。

(タリーシステムの詳細に関しては、"タリーライトソケットの配線"を参照。)

3. DC 12V 7W IN +-

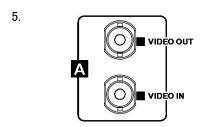


付属のスイッチ・モード電源をこのソケットに接続します。プラグが差し込まれるとロッキング・カラー・ねじが定位置に入ります。他の安定化 12V電源(最低 1.0A)から TLM-433 の電源をとることが可能です。

4.



アース端子は同じ機能を持つ他の装置と共に使用できます。確実に接地するためにすべての装置を一緒に接続します。



各モニターには、コンポジット入力(1)とアクティブスルーアウトが付いています。ビデオ入力は PAL と NTSC 方式のいずれかが接続可能です。 TLM-433 は自動的にビデオ入力信号を検知します。

オンスクリーンメニュー設定

オンスクリーンメニューから各モニターをセットアップします。

MENU ボタンを押してメニューを呼び出します。

MAIN MENU

OUTLINE FRAME BACKLIGHT BRIGHTNESS CONTRAST SATURATION

RESET / DEFAULT

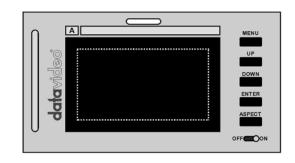
Outline Frame(アウトラインフレーム)、Backlight(バックライト)、Brightness(明るさ)、Contrast(コントラスト)、Saturation(色の彩度)、Reset(リセット)/Default(デフォルト)には各々選択項目があります。これらの項目は、UP / DOWN ボタンと ENTER ボタンで操作します。

Outline Frame(アウトラインフレーム) - 各モニターには、80% または 90%の"セーフエリア"ボーダーフレーム (画像比 16:9 のみ)を表示することができます。Outline Frame が ON の場合、セーフエリアを示す白いドットのラインが示されます。

MAIN MENU

OUTLINE FRAME OFF BACKLIGHT 90% BRIGHTNESS 80% CONTRAST SATURATION

RESET / DEFAULT



Backlight(バックライト) - 前もって設定された3つのバックライト・レベルでモニター出力の全体的明るさを制御します。明るいエリアでは最大出力のLevel3に設定する必要があります。やわらかいライティングのエリアではLevel1が適当です。

MAIN MENU

OUTLINE FRAME

BACKLIGHT LEVEL 1
BRIGHTNESS LEVEL 2
CONTRAST LEVEL 3
SATURATION

RESET / DEFAULT

Brightness (明るさ) / Contrast (コントラスト) / Saturation (色の彩度) - モニター毎に明るさ、コントラスト、色の彩度を調整できます。 設定はすべて似たような方法で行います。

調整項目を選んで ENTER ボタンを押します。調整バーが画面に表示されます。そして、UP / DOWN ボタンで調整します。うまく調整したら ENTER ボタンを押します。

MAIN MENU

OUTLINE FRAME BACKLIGHT BRIGHTNESS CONTRAST SATURATION



RESET / DEFAULT

Reset(リセット) / Default (デフォルト) - これはモニターを工場出荷時設定に戻す場合に使用します。

タリーライトソケットの設定

タリーライトソケットはモニター上部にあるタリーライトを制御します。 タリーライトは 2 色に変化します - 赤はソースがライブ(オンエア)、アンバー はソースがキューアップを示します。

ソケットは、ピン間の接点の収納ケースの働きをします。下記の表は各モニターのピンを示しています。



モニター A

モニター B

モニター C

ピン1-4=赤

ピン 6 - 9 = 赤

ピン 11 - 14 = 赤

ピン3-4=アンバー

ピン8-9=アンバー

ピン 13 -14 = アンバー

仕様



型番	TLM-433
ディスプレイ	4.3 インチワイドTFT LCD×3 画面
解像度	480×234 ピクセル
アスペクト比	16:9 / 4:3
タリーランプ	赤 / アンバー 2 種類×各 1
視野角	上下+40°/-60°左右+60°/-60°
輝度・コントラスト比	500cd/m² • 300:1
カラープロセス	ブライトネス、コントラスト、カラー
映像入力	コンポジット(BNC)×各1系統(NTSC / PAL自動認識)
その他の入力	タリー(D-Sub 15 ピン)×1 系統
映像出力	コンポジット(BNC)×各 1 系統(アクティブスル―アウト)
寸法/質量	482mm(幅)×88mm(高さ)×95mm(奥行) 突起物含む / 約 2.0kg
電源	DC 12V 7W

仕様は予告なしに変わることがあります。